

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST

Rotary



2022-23 年度 大宮西ロータリークラブ 週報

創立：1963年3月22日

会長 小沢 孝

例会場：パレスホテル大宮

幹事 榎本 貞寿

例会日：月曜日 12:30～13:30

クラブ会報委員会 小岩 淳一

第2774例会

2023/04/24

発行日

2023/05/08



イマジン
ロータリー

会長挨拶



会長 小沢 孝

皆さん、こんにちは。

本日は写真をご覧いただきありがとうございます。4月20日（木）に経済産業省 関東経済産業局の局長と産業部課長、地域ブランド支援室係員の3名が我が社にいらっしゃいました。「役所のかたがい

らっしゃりたいなんて…」と、もちろん我が社では、大ニュースでした。そんな方が来社されるのは、思えば税務調査以来のことです。

廻りまして、2月末、局長と名刺の交換をいたしました。交換されていたかたは数十人おりました。翌朝、簡単なお礼のメールが届きましたので、すかさず、会社のことやロータリーのことなどをお礼と共に返信いたしました。我が社では飲食店舗もメンテナンスしていることなどをお知らせし、春の草花の咲き乱れる様子を是非ご覧いただきたいと綴りました。すると、「是非貴社へ訪問したい」とご返信をいただきました。その時は「リップサービスかな」というのが正直な感想でした。

それから1ヶ月ほどして、秘書さんから「局長が訪問したい」とのメールをいただき、「えっ、本当に？」と驚きました。そして、先日、ご訪問が実現し、こちらの写真のようになったというわけです。



この写真を見てあらためて感じたことは、会長エレクトに決まってから約二年で私も何かが変わったのだらうということでした。ロータリークラブでの出来事、会長として学ばせていただいた経験や知識、反省もありま

すが、その充実した日々。クラブの皆さんに支えられていることに感謝があふれてまいりました。ありがとうございました。残り2ヶ月あまりの任期も頑張ります。

本日は、地区役員派遣報告です。地区に出向され、新たな出会いや、クラブでは感じられない事もあったことでしょう。楽しみにお伺いいたします。よろしく願いいたします。

ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

金田 敬次 会員



幹事報告

①本日は、地区役員派遣報告がございます。本年度は12名と多くの方にご活躍頂き、誠にありがとうございました。お疲れ様でした。

②ボーイスカウトさいたま第1団育成会長 堀江誠様より、賛助会費納入のお礼が届いております。

③ 4/20（木）ソニックシティ8階で、次年度第1回理事役員予定者会議が開催されました。理事役員予定者の方々、次年度は宜しくお願い致します。

④公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 理事長 若林紀男様より、金亮希（キムリャンヒ）さんの世話クラブの委嘱状が届きました。

米山記念奨学部門委員長から、米山記念奨学生の日帰り研修旅行のお知らせが来ております。5/20（土）米山梅吉記念館へ行くそうです。該当者は5/10（水）までに返信をお願いします。

⑤以前配布しておりますが、次年度の年度計画書掲載の名簿の、内容のご確認をお願いいたします。



60周年 新たな奉仕活動へ～すべては好奇心から始めよう～

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



委員長報告・地区派遣役員報告



■プログラム委員会 委員長 清水 恒信

5/15(月)は、TRFのSAM様がいらっしゃって、パフォーマンス、そして健康のための動きなどを指導してください。皆様、お誘いあわせてご参加ください。よろしくお願ひいたします。

地区役員派遣報告

■管理運営部門 クラブ活性化委員会 委員

風岡 淳一

クラブ活性化委員会は、クラブ活性化・強化に向けて、元RI会長田中作次さんの作成した「クラブを強くする百箇条」の中から3つ以上選んで各クラブで実行してもらうことを推進してまいりました。

また、同じ管理運営部門のRLI運営委員会と合同でRLIを運営して参りました。RLIは、ロータリーリーダーシップ研究会のことで、全地区で行うディスカッション形式の研修を行っています。パートI、II、IIIの3回に参加すると修了となります。昨年度は新型コロナの影響でZoomにて行われましたが、本年度は大宮ソニックシティでリアルで行われました。パートI・12月10日、パートII・1月21日、パートIII・2月18日で、本年度当クラブからは荒井理人会員、円谷会員、私風岡が修了しました。



■管理運営部門 RLI 運営委員会 委員

新井 清太

通算5年目になります。RLIとは何かと申しますと、ロータリーリーダーシップ研究会 Rotary Leadership Instituteの略で、簡単に言えば研修会であります。

1日6時間を3日間行いますが、ロータリーを体系的に学べるという大変有意義な内容になっており、うちのクラブでもすでに30名近くのメンバーが受講済みです。日程が合わない場合は年度を跨いでの受講も可能です。

毎年、新年度が始まるとすぐに募集がかかるので、ご興味がある方は藤嶋エレクトまで申し出て下さい。宜しくお願いします。



■公共イメージ部門 公共イメージ向上委員会

委員 石丸 主憲

「未来の扉」というYouTubeチャンネルの「クラブダイジェスト」では各クラブが行った事業等について色々PRしたいことを発信しておりますが、私の役割としては対談形式のMC(サブ)をやっております。

最初の頃は各クラブPR事項等が盛りだくさんで、ちょっと質問すると話がどんどん広がっていき簡単だったのですが、最近はPRしたいクラブのネタ

が少なくなったのか、MCとしてなかなか難しい局面も出てきました。そんなような事を楽しみながらやっております。是非、YouTubeチャンネル「未来の扉」をご覧ください。



■職業奉仕部門 職業奉仕委員会 委員 吉田 浩士



昨年度に引き続き、2年連続で出向しております。

今年度の職業奉仕委員会では大きく2つのことに取り組んでおります。一つは、1月の職業奉仕月間に二十数クラブから卓話の依頼をいただき、私もそのうちの数カ所に卓話に行っていました。また、もう一つは職業奉仕委員会独

自の事業ということで、3カ年計画をたてて事業構築を進めています。

そもそも、職業奉仕とは「職業を通して、社会に奉仕すること」と定義づけ、職業奉仕の実践のためには、まずはクラブメンバーのことを知ること、クラブメンバーを知ること、その「困りごと」を自分の職業を通して解決へと導くことが必要だと考えています。そのために、委員会としては、例会などで使うことのできるメンバーの職業理解のためのプログラムやツールの開発を行っています。

また、地区内のメンバーの職業データベースの構築も進めています。

3カ年計画の1年目ということで、多くの障害がありますが、残された期間で少しでも事業構築が進められるように努めてまいります。

■社会奉仕部門 地域社会奉仕委員会 委員

島袋 博昭

■社会奉仕部門 ブライダル委員会 委員

藤嶋 剛史

地区ブライダル委員会は、元々は川口RCのクラブ独自の活動として、ロータリアンの家族や親戚同士を対象とした縁結びが目的で始まりました。1985-86年度より地区委員会となり、本年度で37年目となります。

現在まで約140組以上のカップルが成婚しましたが、第1号カップルは大宮RCの紹介で岩槻の某有名神社へ婿入りされた宮司さんです。現在は岩槻東RCの紹介で、その娘さんがブライダル会員に登録されています。ちなみにその宮司さんご本人はライオンズで活躍されているそうです。

残念ながら、ここ数年はコロナの影響や、コーディネーターの委嘱中止(お見合い方式の中止)により活動が停滞し、成婚者はしばらく出ていません。

本年は8/21に中止となった「鐘塚公園イルミネーション・カクテルパーティー」、12/18「占い婚活パーティー」、2/26「再婚さんいらっしゃ



い!」、6/4 予定の「BBQ 婚活パーティー」など、お見合いイベントを中心に活動しつつ今後の方向性を探ってまいりました。が、婚活マッチングアプリの発達や、ブライダルの役目は終わったという声もあり、今後の委員会活動は難しいものがあります。

しかし、本地区ブライダル活動には「ロータリアンの紹介という、高い信頼性」があり一定のニーズもありますので、次年度の皆さまにはぜひ、より良い活動を模索し続けていただきたいと思います。

■ 社会奉仕部門 ブライダル委員会 委員 岡部 勉

■ 国際奉仕部門 国際奉仕委員会 委員 松本 有祐

■ 国際奉仕部門 国際交流委員会 委員 島村 まり子

今年度の活動としては、国際奉仕委員会と合同で1ヶ月に一度、会議を行い、活動して参りました。国際奉仕は、海外に行けない期間がありましたが、今年から活動がはじまり、先週は研修のためフィリピンに行ってきました。国際奉仕の松本有祐会員はカンボジア、タイ、ベトナムへ行き、皆さんに目で見えて感じていただくために映像を用意していました。が、本日は松本会員がお休みのためご披露できません。残念です。



国際交流としては、11/12 (土)、韓国3750地区のガバナーご夫妻、インターアクト委員長、幹事ほか委員長など16名に訪日いただき、こちらの地区大会に参加していただきました。その後、犬吠埼へお連れして国際交流をさせていただきました。これからの活動としては、5/16 (火) から韓国3750地区大会のため訪韓し、日韓親善を行って参ります。これからも国際交流委員会へのご理解をよろしく願います。

■ 青少年奉仕部門 インターアクト委員会 横溝 一樹

今年度、インターアクト委員会では、3年ぶりに韓国第3750地区とのインターアクト交流事業を再開することができました。訪日団受け入れの際にご協力いただいた当クラブの皆さまには、改めて御礼申し上げます。今回の活動を通じ、国や言葉が違ってもロータリーの活動や考え方には違いがないこと、またインターアクトをはじめとする青少年育成の必要性などを改めて感じることができました。青少年奉仕や国際交流など、ロータリーならではの体験だと思っておりますので、今後も引き続きインターアクト事業へ関心を寄せていただければ幸いです。誠にありがとうございました。



■ ロータリー財団部門 資金推進委員会 委員 押野 一郎

■ 米山記念奨学部門 米山記念奨学学友選考委員会 副委員長 増永 裕樹



奨学生との交流の主体は各クラブです。米山部門はそのバックアップのためにある組織となります。仕事は主に2つ。米山事業への理解を深めていただき、皆様方に寄付金をお願いすること。そして優秀な学生の確保です。

学生の入学式を昨日に終え、米山としては新年度が始まりました。学生による卓話や各クラブ所属のカウンセラーの方々との研修旅行、ゴミ拾いといった社会奉仕など、これから1年間、奨学生が各クラブとよりよく交流できるようなプログラムを予定しております。

諸先輩方の前で語るのをおこがましいと思いますが、新たに入会された会員の皆様も増えてきましたので、改めて米山事業の目的を簡単に説明させていただきます。当事業は貧しい学生に対する施しではありません。奨学生に日本的な考えや慣行などを理解してもらい、将来的に日本と出身国の架け橋になってもらうのが目的です。日本のよき理解者となってもらう、各国が冷徹な計算を基にしたのぎを削る国際社会の中で、日本の味方になってもらう。いわば未来への「投資」です。ぜひ米山事業へのご協力をお願いいたします。

委嘱状 交付

■ 米山記念奨学生カウンセラー 福田 美香 会員



初めての経験ですが、金さんと二人で成長していきたいと思っております。あたたかい目で見守っていただきたいです。

米山記念奨学生 挨拶・奨学金支給

■ 2023 学年度米山記念奨学生 金 亮希 (キム リャンヒ) さん



ご挨拶
建築を学んでいます。将来も建築関係で働きたいと思っています。このたび、米山記念奨学生に選んでいただき、いろいろなかたと話せる機会ができてうれしいです。感謝の気持ちで参加していきます。

米山記念奨学委員会 委員長 円谷 友香 より、奨学金が授与されました

